



高山記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和 8 年 1 月 1 3 日（火）岐阜県発表資料			
所 属	担 当 課	担 当 者	電 話 番 号
飛騨県事務所	環境課	保木口	TEL 0577-33-1111（内線 220） FAX 0577-33-1085

高山市^{きよみちょういけもと}清見町池本地内における土壤汚染について

中日本高速道路株式会社が、東海北陸自動車道 4 車線化工事に伴い、事前に土壤調査を実施したところ、土壤溶出量基準を超えるヒ素が検出された旨、本日（1 月 1 3 日）、同社から飛騨県事務所に報告がありました。

1 報告内容

（1）調査地点

高山市清見町池本地内

（2）調査結果の概要

○調査時期：令和 7 年 8 月～令和 8 年 1 月

鉛直ボーリング調査

項目	調査 検体数	基準超過 検体数	調査結果	土壤溶出量基準	最大基準 超過倍率
ヒ素	2 4	2	0.005 mg/L 未満 ～0.075 mg/L	0.01 mg/L 以下	7.5 倍

※基準超過は池本トンネル北側坑口から西に約 5 6 m 地点で、地表から深さ約 1 5 m 地点及び深さ約 1 8 m 地点

※その他の項目についても調査を実施していますが、土壤溶出量基準超過はありません。

2 汚染の原因

自然由来による汚染の可能性が高いと考えられますが、現時点では不明です。

なお、周辺地域には、ヒ素を原料に使用する工場・事業場はありません。

3 今後の対応

「岐阜県地下水の適正管理及び汚染対策に関する要綱」に基づき、土壤溶出量基準超過地点から半径 2 5 0 m の範囲を調査したところ、井戸がないことを確認しているため、周辺地下水調査は実施しません。

1 物質の説明

【ヒ素】

「ヒ素」は金属と非金属の両方の性質を持つ半金属元素であり、合金の添加材（硬さを高めるため）、半導体の原料、ガラスの消泡剤や脱色剤、花火の着火剤、塗料用の顔料、木材の防腐剤等に使用されています。また、ヒ素は地殻の表層部には重量比で 0.0005% 存在し、水中や土壌中、岩石、大気中に広く存在しています。ヒ素に汚染された井戸水の飲用による慢性の中毒症状としては、皮膚の角質化や色素沈着等が報告されています。

「参考：化学物質ファクトシート（環境省）」

2 用語の説明

【土壌溶出量基準】

土壌に含まれる有害物質を、地下水等を経由して摂取することによるリスクを想定して設定した基準。